

夜なか

【作詞】勝 承夫
【作曲】平井康三朗

□□□

1.

ろばたで茶がまが ぶくぶくたぎる
だれも知らない 夜なかの夜なか
茶がまは手を出し 足を出し

「火の気がまだある まだ燃える
やけどだ やけどだ 来ておくれ」

2

おせどのおおろぎ この音きいて
かけいのちよろ水 木の葉にくんで
ぴょんぴょんかけつけ 火けしやく

「あつつつあつつつ 足やいた
どなたか おくすり くださいな」

3

おにわのすみから がまさんのそり
わたしのくすりを つければなおる
まてまて くらくわて わからない

「茶がまよ ぶくぶく ふたならせ
こおろぎ」□□□□ 羽ならせ」

夜なか

【作詞】勝承夫
【作曲】平井康三郎

□□■

1.

ろばたで茶がまが
ぶくぶくたぎる
だれも知らない
夜なかの夜なか
茶がまは手を出し
足を出し

「火の気がまだある

まだ燃える

やけどだ やけどだ

来ておくれ」

夜なか

【作詞】勝 承夫
【作曲】平井康三朗

2

おせむのいおるいぬ

この音きいて

かけいのちよろ水

木の葉にくんで

びよんびよんかけつけ

火けしやく

「あっつっあっつっ

足やいた

おなたがなぞ

くたひらな



夜なか

【作詞】勝 承夫
【作曲】平井康三朗

3

おにわのすみから

がまさんのそら

わたしのくすらを

つければなおる

まてまてくへくへ

わからない

「茶がまよふ ぶんぶん

ぶんぶん

いおんおん」

羽なむらむら」